



世のため 人のため ～本業を通じた社会課題の解決に向けて～

副社長の山本さんよりみなさんへ 「インテリアスペースクリエイターを目指して」

トヨタ紡織は昨年11月に**2025中期経営計画**を発表しました。

それは**マテリアリティへの取組み**を具体的に示したものです。

マテリアリティは自社に関わる重要課題であり、5つあります。

「本業を通じて解決する**安全・環境・快適**に関する課題」に対応したものが3つ、競争力を発揮するための源泉となる**人・組織**に関する課題」に対応したものが2つです。そこで**技術開発分野からマテリアリティを考えると**以下ようになります。

- ・革新的な技術開発から生み出される製品により世の中の人々に**幸せ**をもたらすこと
 - ・インテリアスペースクリエイターへの歩みの中で**CASE・MaaSの実現に貢献**することで**交通事故を低減**できる商品を提供すること
 - ・私たちの工場や仕事場などの**身近なところの環境対応を進める**ことから**カーボンニュートラル***の世界を実現すること
 - ・上記を実現・推進する中で**人材育成や信頼される誠実な企業になる**こと
- 日々このような**視点を持ち、行動を継続**することでマテリアリティを達成し、トヨタ紡織の発展につなげていきましょう。

※カーボンニュートラル：
ライフサイクル全体で見たときに、
二酸化炭素（CO2）の排出量と
吸収量とがプラスマイナスゼロの
状態になること

技術のイノベーションを起し、インテリアスペースクリエイターとなり、
豊かな明るい未来社会の実現、そしてトヨタ紡織に働く全員
の幸せ実現に向けて、皆さんでマテリアリティに取り組んでいきましょう!!



基本理念を知ろう <その2>

今回は、基本理念の「2. お客様」、「3. 株主」についてです。

2. お客様 **革新的な技術開発、製品開発に努め、 お客さまに喜ばれる、よい商品を提供する。**



(例)

社会的ニーズを正しく把握し、お客様が求める品質・価格・安全を追求する

よい商品・サービスを提供するため、新たな技術開発、製品開発にチャレンジする

3. 株主 **将来の発展に向けた革新的経営を進め、株主の信頼に応える。**



(例)

経営基盤を強化し、長期安定的な成長を目指す

【まめ知識】「革新的」ってどういう意味??

辞書で引くと、「制度・組織・習慣などを改めて新しくしようとするさま」と出てきます。（出典：デジタル大辞泉）

つまり、**既存の枠組みに縛られずに、一から考え・取り組みなおす**ことです。仕事において、従来のやり方を何も考えることなく進めることの方が簡単で楽に感じるかもしれません。しかし、一度立ち止まり、「ゼロベース」で考えてみてください。ゼロから考え直してみることで、より効率的で、ヌケ・モレ・ムダのないやり方があるかもしれません。

漫然と仕事をするのではなく、「**一から創り上げよう**」と**チャレンジ**した方が楽しくありませんか？